



2008年9月18日

日本国際映画著作権協会

インターネットを悪用したP2Pファイル共有ソフト使用による映画の著作権侵害事件について

京都府警察本部生活安全部ハイテク犯罪対策室と城陽署の合同捜査班は、9月18日、P2Pファイル共有ソフト「Winny」を利用して、本邦未公開の映画を違法にアップロードしていたとして宮城県仙台市在住の男（無職 33歳）を著作権法違反容疑（公衆送信権侵害等）で、本日、逮捕いたしました。ネット上でtikalと名乗る男は、ユニバーサル映画が著作権を有する「ウォンテッド」などを海外のサイトからダウンロードし、権利者に無断で日本語字幕を加え、「Winny」上などへアップロードしていたもの。ネット上では、「字幕神」などと呼ばれていました。「Winny」をはじめとするファイル共有ソフト上で、映画作品に勝手に字幕を施すなどの違法行為を行い、ネット上に放流する、いわゆる「第1放流者」の摘発は初めてで、今後も摘発などへの対応策を強化していく方針です。

この発表資料に関する問い合わせ先

日本国際映画著作権協会 (MPA/JIMCA)

広報室

tel : 03-3265-1401 fax : 03-32651419

MPA/JIMCA URL : www.jimca.co.jp
